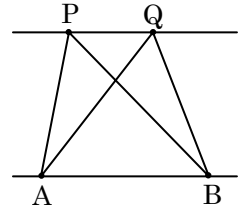


平行線と面積

平行線と面積

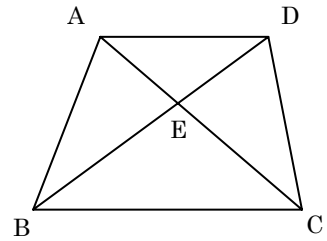
直線上の2点 A、B と、その直線の同じ側にある2点 P、Q について

- ① $PQ \parallel AB$ ならば $\triangle PAB = \triangle QAB$
- ② $\triangle PAB = \triangle QAB$ ならば $PQ \parallel AB$ である。

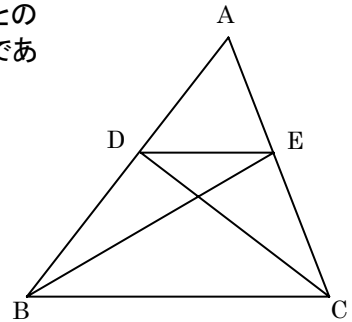


【1】右のような台形で $\triangle ABE = \triangle DCE$ であることを、次のように証明した。下線部に記号を書き入れ証明を完成させなさい。

〔証明〕 仮定より $AD \parallel BC$ だから $\triangle ABC = \triangle$ _____
 また、 $\triangle ABE = \triangle ABC - \triangle$ _____
 $\triangle DCE = \triangle DBC - \triangle$ _____
 よって $\triangle ABE = \triangle DCE$ である。

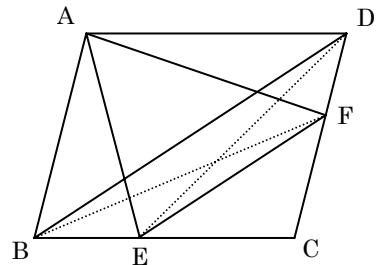


【2】右の $\triangle ABC$ で、底辺 BC に平行な線を引き、辺 AB、AC との交点をそれぞれ D、E とする。このとき、 $\triangle ABE = \triangle ACD$ であることを証明しなさい。



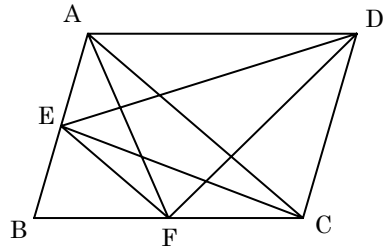
【3】右の図のような平行四辺形 ABCD の対角線 BD を引き、 $BD \parallel EF$ となる点 E、F を取った。このとき、 $\triangle ABE = \triangle AFD$ であることを証明しなさい。

〔証明〕
 仮定より $AD \parallel BC$ だから
 $\triangle ABE = \triangle$ _____ ……①
 また、 $BD \parallel EF$ より \triangle _____ = $\triangle BFD$ ……②
 _____ // _____ より $\triangle BFD = \triangle$ _____ ……③
 ①～③より $\triangle ABE = \triangle AFD$ である。



平行線と面積

- 【4】 右の図のような平行四辺形 ABCD の対角線 AC を引き、 $AC \parallel EF$ となる点 E、F を取った。このとき、 $\triangle ADE$ と面積が等しい三角形をすべて答えなさい。

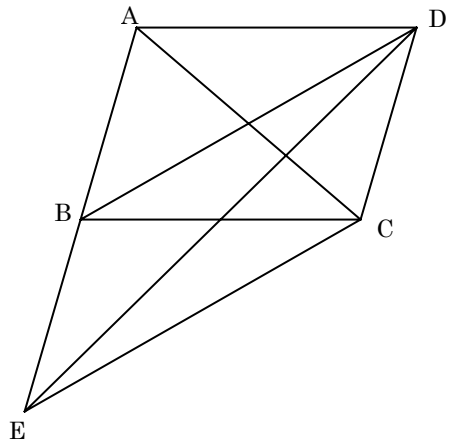


- 【5】 右の図のような平行四辺形 ABCD で、辺 AB を延長し、 $AB = BE$ となる点 E をとった。このとき、次の問いに答えなさい。

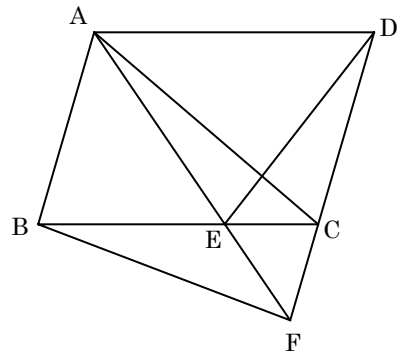
- ① $\triangle ABC$ と $\triangle BED$ の面積が等しいことを証明しなさい。

〔証明〕 仮定より _____ = _____
底辺

- ② $\triangle ABC$ と $\triangle DEC$ の面積が等しいことを証明しなさい。



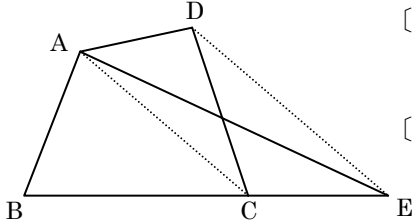
- 【6】 右の図のような平行四辺形 ABCD の辺 BC 上に点 E をとり、AE の延長と、辺 DC の延長の交点を F とするとき、 $\triangle CDE$ と $\triangle BFE$ の面積が等しいことを証明しなさい。



平行線と面積

等積変形と作図

【例題】 辺 BC の延長上に点 E をとり、四角形 ABCD と面積が等しい $\triangle ABE$ を作図した。
作図の方法と、四角形 ABCD と $\triangle ABE$ の面積が等しいことを証明しなさい。



〔作図〕 頂点 D を通り、対角線 AC に平行な直線を引き、辺 BC との交点を E とする。

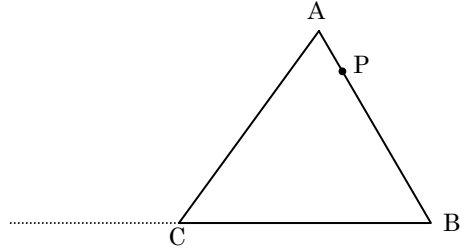
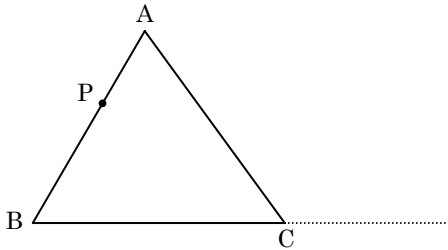
〔証明〕 $AC \parallel DE$ より、 $\triangle \underline{\hspace{2cm}} = \triangle \underline{\hspace{2cm}}$

四角形 ABCD = $\triangle ABC$ + $\triangle \underline{\hspace{2cm}}$

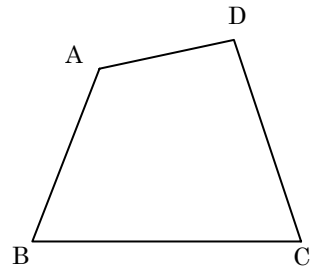
= $\triangle ABC$ + $\triangle \underline{\hspace{2cm}}$

よって、四角形 ABCD = $\triangle ABE$ である。

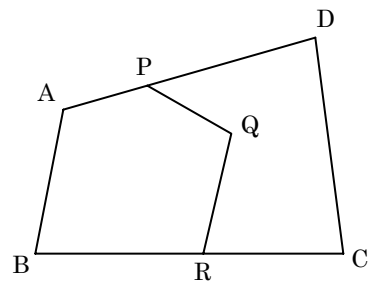
【1】 辺 BC の延長上に点 D をとり、 $\triangle ABC$ と面積が等しい $\triangle PBD$ を作図しなさい。



【2】 辺 CB を B 方向にの延長し、延長上に点 E をとり、四角形 ABCD と面積が等しい $\triangle DEC$ を作図しなさい。

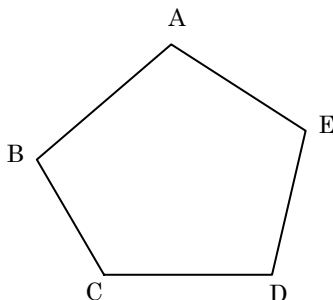


【3】 右の図のような四角形 ABCD が折れ線 PQR で 2 つに分かれている。辺 BC 上に点 S をとり、それぞれの面積を変えないようにして、新しい境界線 PS を引きなさい。



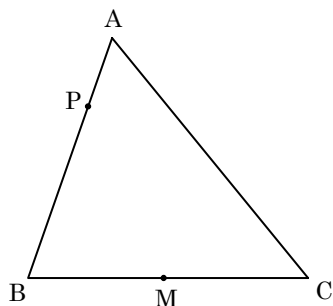
平行線と面積

- 【4】 辺 CD の延長上に2点 P、Q をとり、五角形 ABCDE と面積が等しい三角形 APQ を作図しなさい。

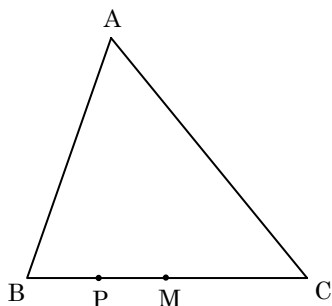


- 【5】 下の図の△ABC の辺上に点 P がある。また点 M は辺 BC の中点である。この点 M を利用して、点 P を通り△ABC の面積を2等分する直線 PQ をそれぞれ作図しなさい。

①

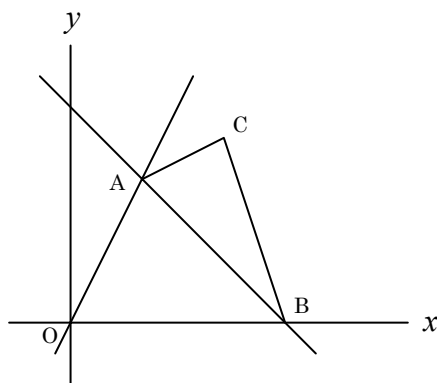


②



- 【6】 右の図のように関数 $y = -x + 6$ のグラフが関数 $y = 2x$ のグラフと点 A で交わり、 x 軸と点 B で交わっている。原点を O、座標 (4, 5) の点を C としたとき、次の間に答えなさい。

- ① 点 A、B の座標を求めなさい。



- ② x 軸上に点 P をとり、四角形 AOCB と △AOP の面積が等しくなるようにしたい。点 P の座標を求めなさい。ただし、点 P の x 座標は正であるものとする。